

1 年外国語科シラバス

1. 西中学校1年生外国語科目標

自分のことや日常生活について、まとまりのある内容を伝え合うことができる。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性があります。)

学期	学習内容等	
1学期	4月	Let's Be Friends! Round 1 本文の音声とピクチャーカードで教科書の「概要を把握」する。 Unit 1・2
	5月	Unit 3～8
	6月	Round 2 本文の「音声と文字を一致」させる。
	7月	Round 3 ①本文の「新出語句」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。 ②本文の「新出文法」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。 Unit 1～4
2学期	9月	Unit 5・6
	10月	Unit 7・8 Round 4 本文の穴あき音読シートによる「文の構造を意識した音読」と穴埋め転写する。 Unit 1～3
	11月	Unit 4～6
	12月	Unit 7・8 Round 5 教科書のストーリーテリングと自分の考えや思いを伝える。話したことを書いて伝える。 Unit1
	1月	Unit2～5
	2月	Unit6～8
	3月	1年間のまとめ

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価方法の例

評価の観点	方法	評価内容
①知識、技能	パフォーマンステスト	パフォーマンス課題における英語しよの正確さ
	ワークシート	言語活動で使したワークシートへの記述内容
	活動観察	言語活動での英語使用の正確さ
	ペーパーテスト	英語使用の正確さを評価する問題
②思考、判断、表現	パフォーマンステスト	パフォーマンス課題で設定された目的や場面、状況等での、英語使用における内容面の適切さ
	ワークシート	言語活動で使したワークシートへの記述内容(内容の適切さ)
	活動観察	言語活動での英語使用における内容の適切さ
	ペーパーテスト	英語使用における内容の適切さを評価する問題
③主体的に学習に取り組む態度	パフォーマンステスト	課題解決等に取り組む態度
	振り返りカード	記述内容の分析(粘り強い取組や自己調整の様子、取組の変容等)
	ポートフォリオ	言語活動の記録から生徒の変容を分析
	活動観察	言語活動においてより良く伝えようとする工夫等、相手への配慮の様子、振り返りの記述内容が活動への取組に表出している様子
	ワークシート	言語活動で使したワークシートへの記述内容

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだ単元を繰り返し音読し、副教材で文法事項を確認する。
- ・ 学習意欲をもって授業に臨み、積極的に取り組む。

2年外国語科シラバス

1. 西中学校2年生英語科目標

基礎・基本を定着させるとともに、コミュニケーション活動を意欲的に行う生徒の育成を目指す。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性があります。)

学期	学習内容等	
1学期	4月	Round 1 本文の音声とピクチャーカードで教科書の「概要を把握」する。 Unit 1・2
	5月	Unit 3～8
	6月	Round 2 本文の「音声と文字を一致」させる。
	7月	Round 3 ①本文の「新出語句」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。 ②本文の「新出文法」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。 Unit 1～4
2学期	9月	Unit 5・6
	10月	Unit 7・8 Round 4 本文の穴あき音読シートによる「文の構造を意識した音読」と穴埋め転写する。 Unit 1～3
	11月	Unit 4～6
	12月	Unit 7・8 Round 5 教科書のストーリーテリングと自分の考えや思いを伝える。話したことを書いて伝える。
3学期	1月	Unit2～5
	2月	Unit6～8
	3月	1年間のまとめ

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)評価方法の例

評価の観点	方法	評価内容
①知識、技能	パフォーマンステスト	パフォーマンス課題における英語しよの正確さ
	ワークシート	言語活動で使用したワークシートへの記述内容
	活動観察	言語活動での英語使用の正確さ
	ペーパーテスト	英語使用の正確さを評価する問題
②思考、判断、表現	パフォーマンステスト	パフォーマンス課題で設定された目的や場面、状況等での、英語使用における内容面の適切さ
	ワークシート	言語活動で使用したワークシートへの記述内容(内容の適切さ)
	活動観察	言語活動での英語使用における内容の適切さ
	ペーパーテスト	英語使用における内容の適切さを評価する問題
③主体的に学習に取り組む態度	パフォーマンステスト	課題解決等に取り組む態度
	振り返りカード	記述内容の分析(粘り強い取組や自己調整の様子、取組の変容等)
	ポートフォリオ	言語活動の記録から生徒の変容を分析
	活動観察	言語活動においてより良く伝えようとする工夫等、相手への配慮の様子、振り返りの記述内容が活動への取組に表出している様子
	ワークシート	言語活動で使用したワークシートへの記述内容

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだ単元を繰り返し音読し、副教材で文法事項を確認する。
- ・ 学習意欲をもって授業に臨み、積極的に取り組む。

3年外国語科シラバス

1. 西中学校3年生英語科目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや、話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性あります。)

学期	学習内容等	
1学期	4月	Round 1 本文の音声とピクチャーカードで教科書の「概要を把握」する。
		Unit 1・2
	5月	Unit 3～8
	6月	Round 2 本文の「音声と文字を一致」させる。
	7月	Round 3 ①本文の「新出語句」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。 ②本文の「新出文法」を確認し、内容を理解した上での「音読」と転写をする。
2学期		Unit 1～4
	9月	Unit 5・6
	10月	Unit 7・8
		Round 4 本文の穴あき音読シートによる「文の構造を意識した音読」と穴埋め転写する。
		Unit 1～3
3学期	11月	Unit 4～6
	12月	Unit 7・8
		Round 5 教科書のストーリーテリングと自分の考えや思いを伝える。話したことを書いて伝える。
	1月	Unit2～5
	2月	Unit6～8
	3月	3年間のまとめ

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	・基礎的な知識(単語・語句・文法等)を理解し、適切な使い方ができる。 ・初歩的な英語の文や文章を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解できる。	・定期テスト ・授業中の言語活動 ・パフォーマンステスト
②思考力、判断力、表現力	・自分の考えや気持ちを相手に正しく伝わるように話したり、書いたりできる。	・定期テスト・授業中の言語活動 ・発音練習、音読練習、スピーチ ・英作文
③主体的に学習に取り組む態度	・英語に対する興味・関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図る。	・授業中の言語活動に対する取り組み ・ALTとの関わり状況 ・定期試験前のレポート提出

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだ単元を繰り返し音読し、副教材で文法事項を確認する。
- ・ 学習意欲をもって授業に臨み、積極的に取り組む。